

事業報告書  
(団体紹介シート)

令和5年3月現在

団体紹介	
団体名	NPO 法人浜田おやこ劇場
代表者氏名	理事長 馬場 範子
団体所在地	〒697-0024 浜田市黒川町 1124 番 5
連絡先	(0855) 23-6396 <input type="checkbox"/> 非公開
設立年月日	平成元年 10月 7日
会員数	個人会員 139 人、賛助会員(個人)29 名、(企業)24 団体
活動分野	該当するものに○
	<input type="checkbox"/> 社会貢献に関する事業 <input type="checkbox"/> 人材育成事業
	<input checked="" type="checkbox"/> 芸術文化の振興に関する事業
	<input type="checkbox"/> その他の事業
活動時間	事務局は(水)(金)午前を除き、平日 9:45~12:00、13:00~16:30 に開局しています。
活動内容	<p>全国各地からプロの劇団に来てもらい、年 4~5 回程、赤ちゃんから祖父母世代の会員で舞台劇や人形劇を鑑賞しています。3 歳以下は無料。4 歳以上おとなの会員は毎月会費 1,300 円を積み立て、鑑賞例会に無料で参加できます。市内感染状況に合わせた防止策を講じ、間隔に余裕を持たせた客席づくりをしています。親子や地域の方と鑑賞し、感じたことを共有する楽しさを伝えています。</p> <p>県委託事業、子育て支援団体でつくる「しまね子育て子育て支援ネットワークつながるネ！ット」では、団体交流をしながら、“子ども”を真ん中に共に学び合う会を県西部世話人として運営(11 団体所属)。“広げよう！子どもの権利条約~hamada~”プロジェクトを立ち上げ、学習機会を設けています。「子どもの権利」について、大人も子どももまず知ってもらう活動を今後も継続していきます。</p>
団体のPR	創造性あふれる文化環境づくりと、子どもとおとなが共に育ち合う環境づくりを推進することにより、子どもの社会参画の機会を拡充したり、かつ子どもの豊かな成長に寄与することを目的として活動しています。

事業報告	
事業名	「高学年がつくる居場所事業（公演準備～事後交流会♪）」
事業内容	<p>CAN 青芸公演 舞台劇「未確認ともだち物体」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公演前準備（事務局、石見まちづくりセンターにて） <ul style="list-style-type: none"> <li>チケット作り 9/24(土) (中学生3名、小学生2名)</li> <li>看板作り・チラシ原案 10/2(日) (中学生3名)</li> <li>ポスター貼り市内行脚 10/9(月) (中学生2名)</li> <li>チケット売り 10/22(土) 浜田市芸術文化祭(石央文化ホール) (中6/小1)</li> <li>看板・飾り作り 10/24(月) (中学生2名)</li> <li>のぼり作成 10/30(日) (中学生3名、小学生1名)</li> <li style="padding-left: 20px;">10/31(月) (中学生2名、小学生1名)</li> <li>飾り作り、落ち葉拾い、最終打合せ 11/6(日) (中学生4名、小学生1名)</li> </ul> </li> <li>・公演 11/12(土) 18:00～19:00 会場：いわみーる体育室 参加者：47名(小4～大人)</li> <li>・座談交流会 11/12(土) 19:10～19:40 会場：いわみーる体育室 参加者：22名(小4～大人)</li> <li>・公演後会議（事務局、石見まちづくりセンターにて） <ul style="list-style-type: none"> <li>振り返り・文集作り 11/20(日)、12/11(日)、1/29(日)</li> </ul> </li> </ul>
事業目的 ・成果	<p>会員の小学5年生～中学3年生までの有志8名で活動しているKRK（高学年例会企画部）が、昨年度自分たちで決めた舞台劇をOBや地域の大人の協力を得ながら運営した。中2リーダーを中心に準備会を重ね、子ども達が主体となって役割を分担し運営。役者さんの昼食調理等、手が足りないところを大人に相談し依頼もできた。当日は元KRKの高校生もOBとしてサポート側で関わってくれ、中学生リーダーが安心して運営ができた。</p> <p>当日の舞台は何一つないシンプルな素劇。2名の役者さんの演技力にどんどん引き込まれ、自分の脳裏で描いて舞台を観るという「見えないものが見えてくる」何とも不思議な舞台劇でした。終演後、役者さんを交え座談交流会を開きましたが、観た後の不思議な感覚に包まれ、たくさんの参加がありました。質問や感想、演じた役者さんの熱い思いを直接聞くことができ、準備してきたKRKと一緒に観た大人達もこの作品と出会えたことに満たされた思いでした。</p> <p>目標としていたチケット販売額に届かなかったが、市内商店街へポスター掲示依頼や、芸術文化祭でチケット売りを行い、ドキドキしながら自分たちの活動を自分の言葉でPRする経験が持てたのは良かった。集まって活動する時間が制限された中、「校区や学年を超えた交流が楽しかった」、「みんなで準備ができた」など意見があった。今後も継続して自分たちがやってみたい事をみんなで取り組んでいける居場所を劇場として見守っていく。</p>

活動の様子



今後の  
取組予定

- ・「未確認ともだち物体」記録文集作り
- ・中3メンバー送る会
- ・新規メンバー募集に向けて広報（小学5年生～中学3年生）
- ・来年度計画（KRK でやってみよう）